

クレジット:

UTokyo Online Education 学術俯瞰講義 2016 白波瀬佐和子

ライセンス:

利用者は、本講義資料を、教育的な目的に限ってページ単位で利用することができます。特に記載のない限り、本講義資料はページ単位でクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 ライセンスの下に提供されています。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>

本講義資料内には、東京大学が第三者より許諾を得て利用している画像等や、各種ライセンスによって提供されている画像等が含まれています。個々の画像等を本講義資料から切り離して利用することはできません。個々の画像等の利用については、それぞれの権利者の定めるところに従ってください。



多様な社会の実現： 少数派の承認と他者感覚

学術俯瞰講義：現代日本を考える

2016年12月19日（月）

白波瀬佐和子（人文社会系研究科）

多様な社会とは？

- どのような社会を想定しているのか
- めざすべき多様な社会とは
- 多様な社会の実現には何が必要か

多様になるということ

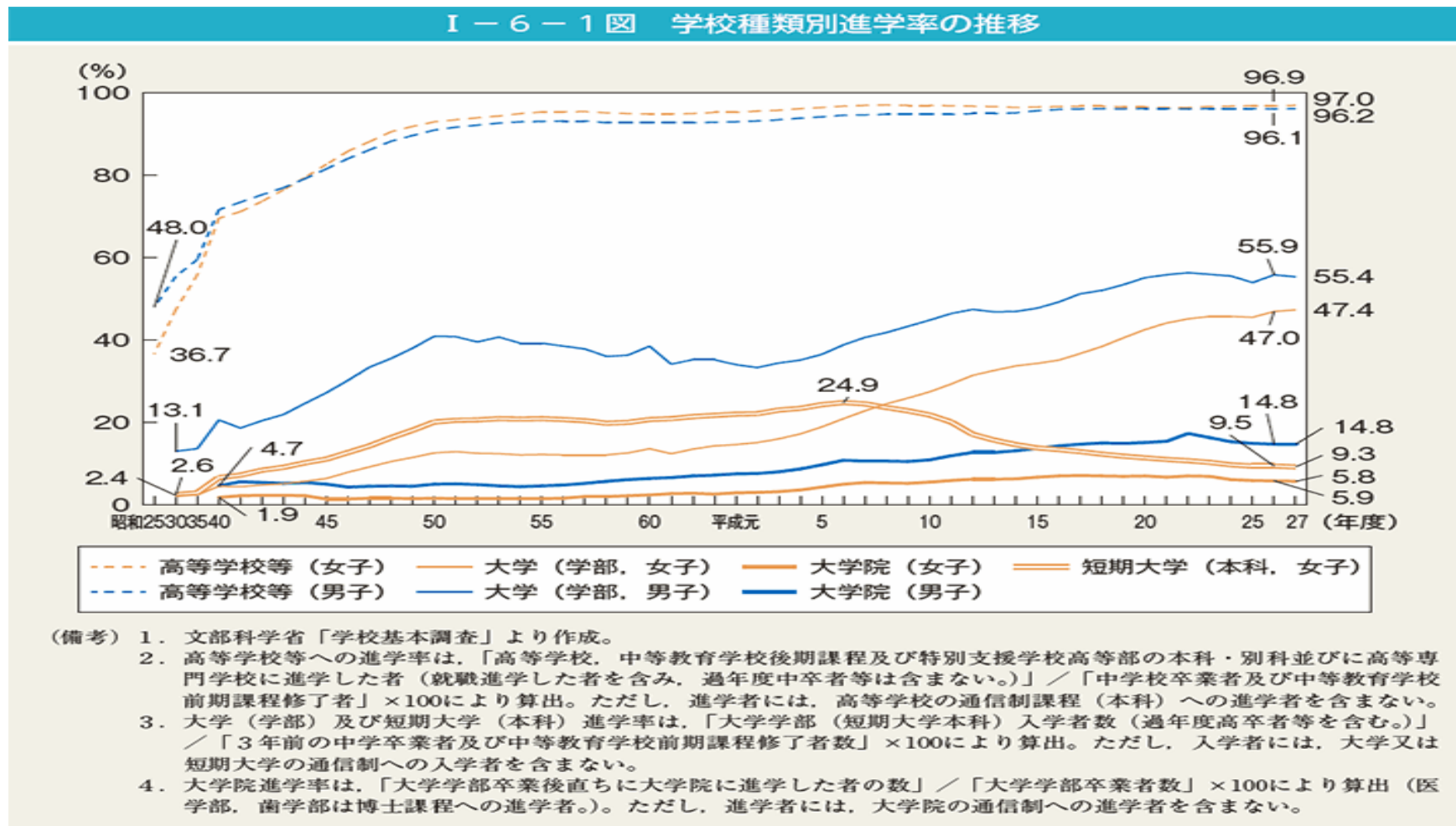
- 多様化の中味
- 多様化の認知

多様であるための少数派の存在

- 少数派と聞いて、誰を、どんな場面を想像するか
- いくつくらいの場面が頭に浮かぶか
- なぜその場面が出てきたのか

過半数の女子は大学・大学院に進学しない。一方、過半数の男子は大学・大学院に進学

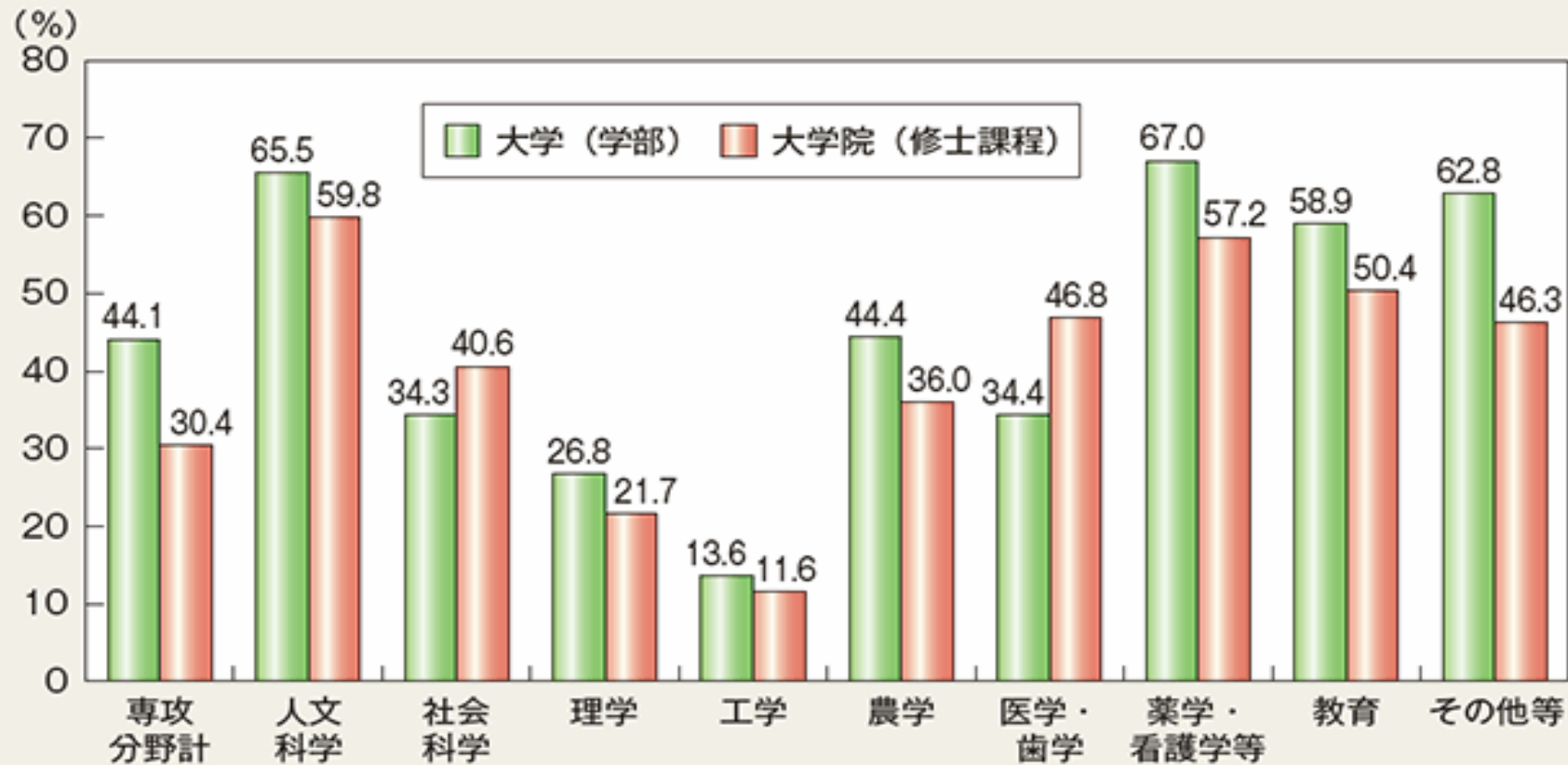
出典)「男女共同参画白書 平成28年版」(内閣府 http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h28/zentai/index.html)



工学、理学を専攻する女子学生は少数派

出典)「男女共同参画白書 平成28年版」(内閣府 http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h28/zentai/index.html)

I-6-4 図 大学(学部)及び大学院(修士課程)学生に占める女子学生の割合の推移(専攻分野別, 平成27年度)



- (備考) 1. 文部科学省「学校基本調査」(平成27年度)より作成。
2. その他等は「商船」,「家政」,「芸術」及び「その他」の合計。

大学院の年齢別入学状況

出典)「学校基本調査 平成28年度(速報)結果の概要 調査結果の概要(高等教育機関)」表6より
 (文部科学省 http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2016/08/04/1375035_3.pdf)

(1) 修士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	72,381 (100.0)	379 (0.5)	36,991 (51.1)	17,599 (24.3)	5,106 (7.1)	2,167 (3.0)	1,454 (2.0)	989 (1.4)	742 (1.0)	550 (0.8)	1,874 (2.6)	1,322 (1.8)	1,095 (1.5)	807 (1.1)	560 (0.8)	422 (0.6)	324 (0.4)	7,824 (10.8)	8,221 (11.4)
男	50,786 (100.0)	211 (0.4)	27,465 (54.1)	13,089 (25.8)	3,423 (6.7)	1,254 (2.5)	843 (1.7)	550 (1.1)	406 (0.8)	314 (0.6)	1,083 (2.1)	738 (1.5)	520 (1.0)	296 (0.6)	181 (0.4)	186 (0.4)	227 (0.4)	4,063 (8.0)	3,819 (7.5)
女	21,595 (100.0)	168 (0.8)	9,526 (44.1)	4,510 (20.9)	1,683 (7.8)	913 (4.2)	611 (2.8)	439 (2.0)	336 (1.6)	236 (1.1)	791 (3.7)	584 (2.7)	575 (2.7)	511 (2.4)	379 (1.8)	236 (1.1)	97 (0.4)	3,761 (17.4)	4,402 (20.4)

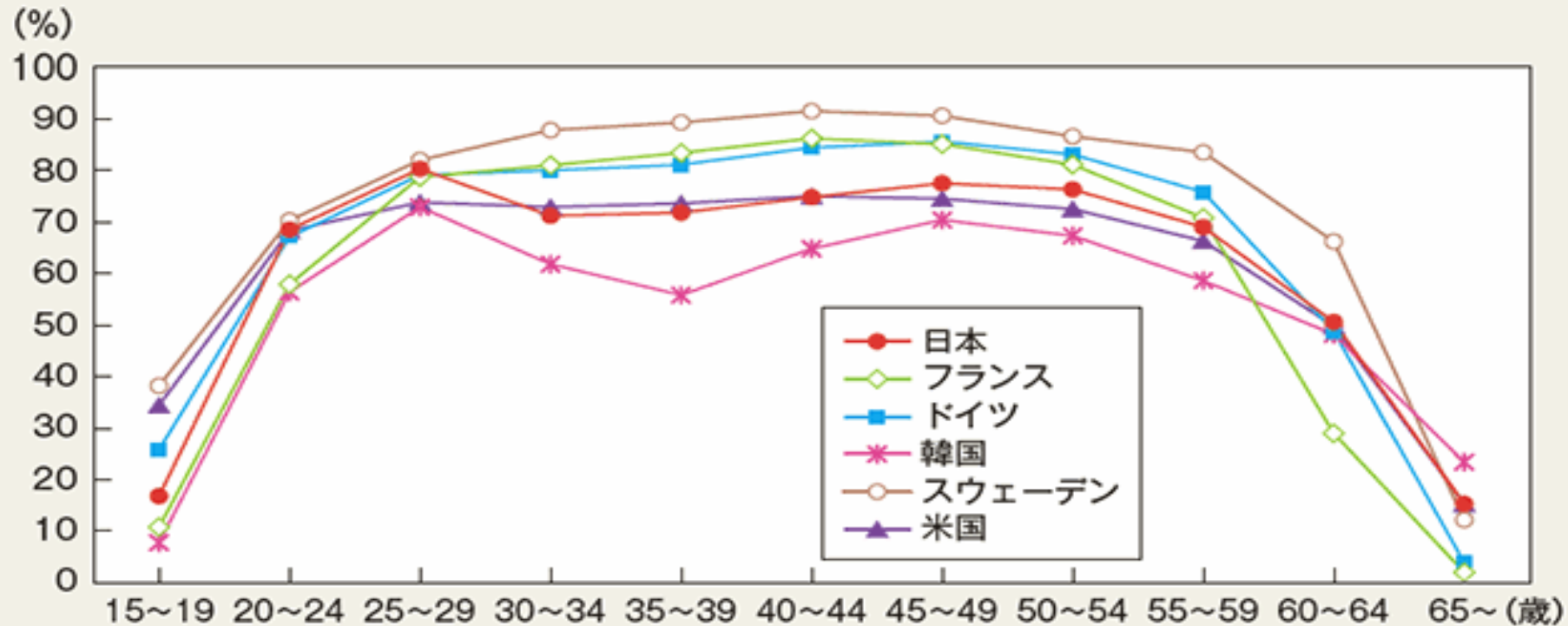
(2) 博士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	14,972 (100.0)	— (-)	12 (0.1)	80 (0.5)	2,583 (17.3)	1,924 (12.9)	1,241 (8.3)	1,036 (6.9)	857 (5.7)	872 (5.8)	3,245 (21.7)	1,214 (8.1)	710 (4.7)	504 (3.4)	356 (2.4)	205 (1.4)	133 (0.9)	6,202 (41.4)	2,278 (15.2)
男	10,333 (100.0)	— (-)	5 (0.0)	53 (0.5)	1,944 (18.8)	1,375 (13.3)	823 (8.0)	693 (6.7)	581 (5.6)	606 (5.9)	2,341 (22.7)	841 (8.1)	419 (4.1)	269 (2.6)	176 (1.7)	123 (1.2)	84 (0.8)	4,244 (41.1)	1,268 (12.3)
女	4,639 (100.0)	— (-)	7 (0.2)	27 (0.6)	639 (13.8)	549 (11.8)	418 (9.0)	343 (7.4)	276 (5.9)	266 (5.7)	904 (19.5)	373 (8.0)	291 (6.3)	235 (5.1)	180 (3.9)	82 (1.8)	49 (1.1)	1,958 (42.2)	1,010 (21.8)

継続的に仕事をする女性は少数派

出典)「男女共同参画白書 平成28年版」(内閣府 http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h28/zentai/index.html)

I-2-3 図 主要国における女性の年齢階級別労働力率

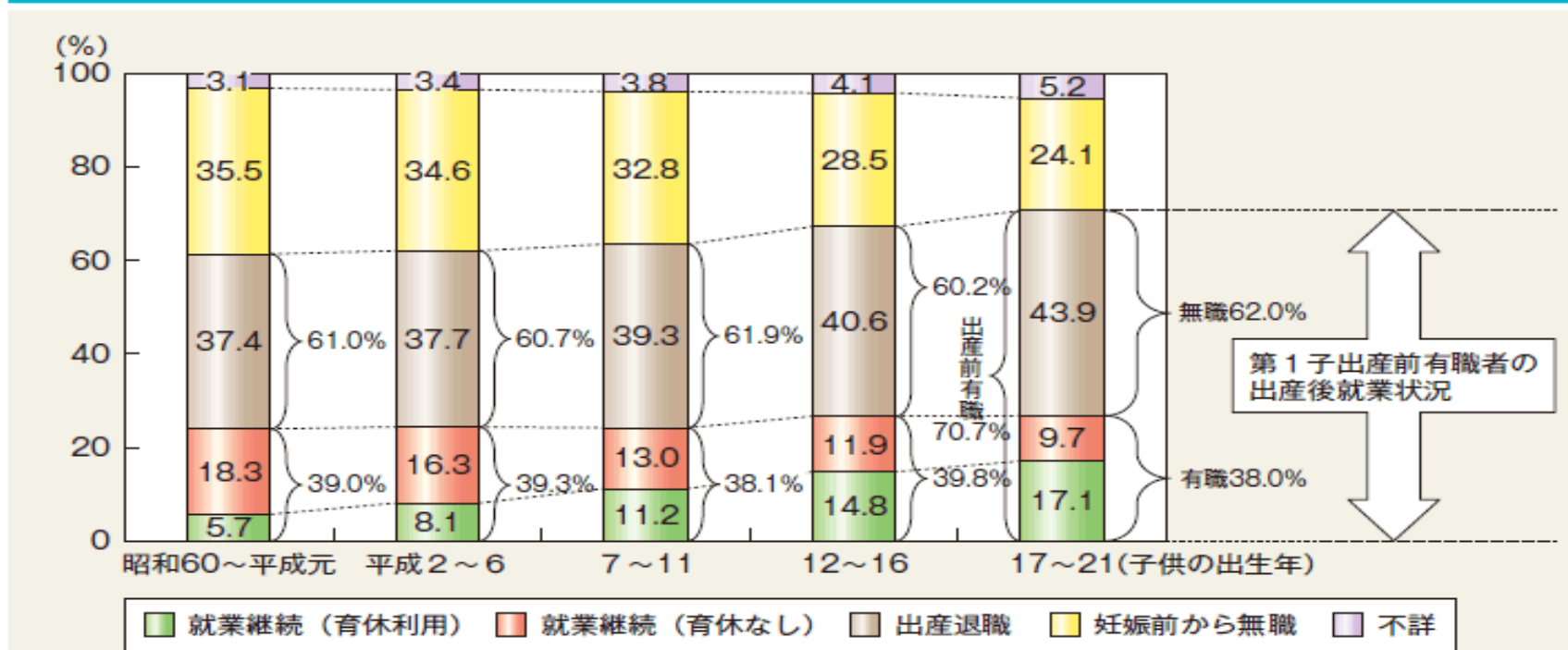


- (備考) 1. 日本は総務省「労働力調査 (基本集計)」(平成27年), その他の国はILO "ILOSTAT"より作成。
2. 労働力率は、「労働力人口 (就業者+完全失業者)」/「15歳以上人口」×100。
3. 日本, フランス, 韓国及び米国は2015 (平成27) 年値, その他の国は2014 (平成26) 年値。
4. 米国の15~19歳の値は, 16~19歳の値。

育児休業を利用しながらも仕事を継続する女性 は少数派

出典)「男女共同参画白書 平成27年版」
(内閣府 http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h27/zentai/index.html)

I-3-4図 子供の出生年別第1子出産前後の妻の就業経歴

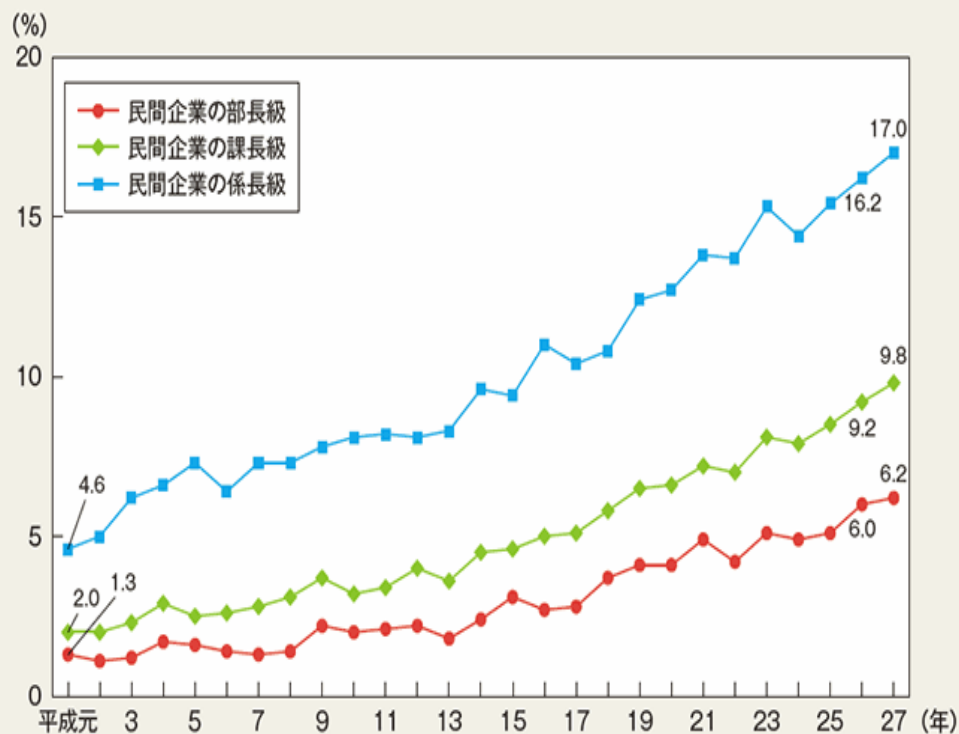


- (備考) 1. 国立社会保障・人口問題研究所「第14回出生動向基本調査(夫婦調査)」より作成。
2. 第1子が1歳以上15歳未満の子を持つ初婚どうし夫婦について集計。
3. 出産前後の就業経歴
就業継続(育休利用) - 妊娠判明時就業~育児休業取得~子供1歳時就業
就業継続(育休なし) - 妊娠判明時就業~育児休業取得なし~子供1歳時就業
出産退職 - 妊娠判明時就業~子供1歳時無職
妊娠前から無職 - 妊娠判明時無職~子供1歳時無職

管理職にある女性は少数派

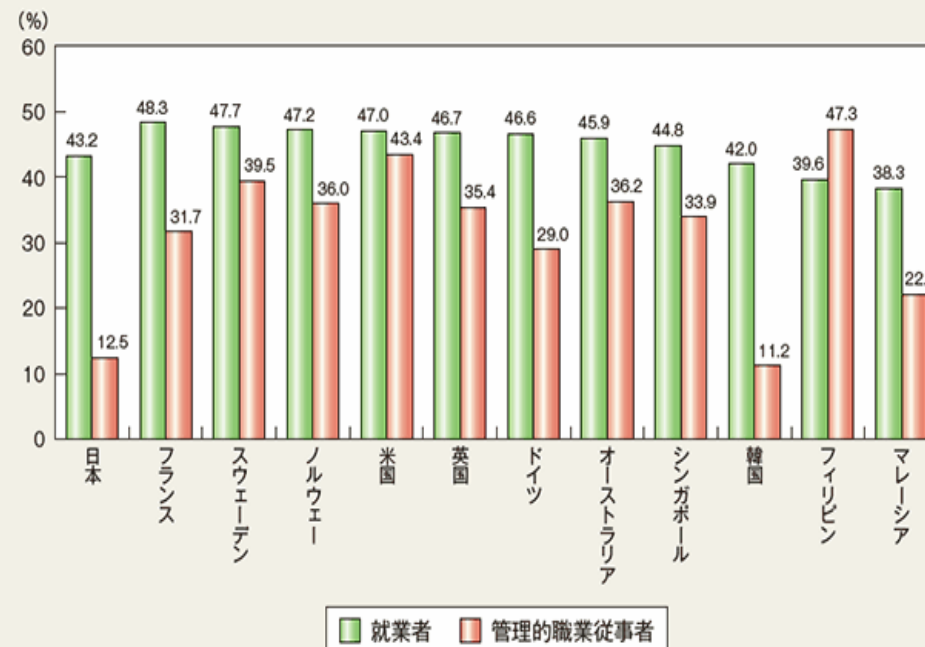
出典)「男女共同参画白書 平成28年版」(内閣府 http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h28/zentai/index.html)

I-2-11図 階級別役職者に占める女性の割合の推移



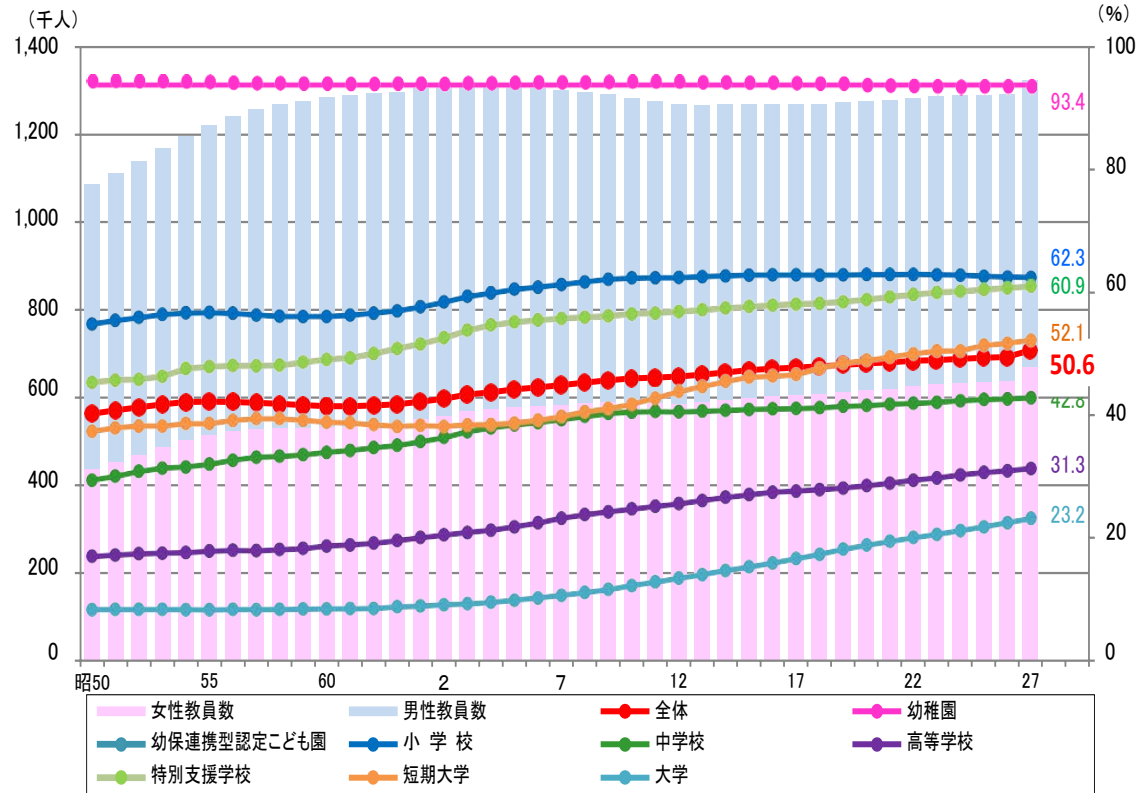
(備考) 1. 厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より作成。
2. 100人以上の常用労働者を雇用する企業に属する労働者のうち、雇用期間の定めがない者について集計。

I-2-13図 就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合 (国際比較)



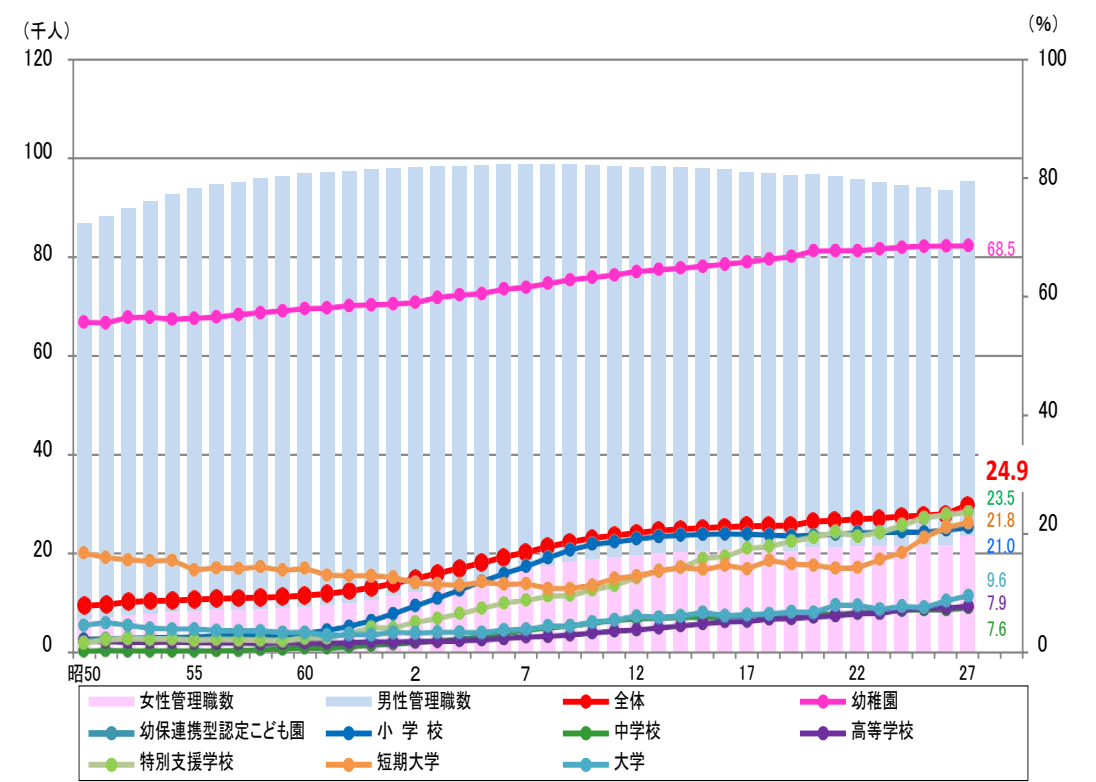
(備考) 1. 総務省「労働力調査 (基本集計)」(平成27年), その他の国はILO「ILOSTAT」より作成。
2. 日本, フランス, スウェーデン, ノルウェー及び英国は2015 (平成27)年, 米国は2013 (平成25)年, その他の国は2014 (平成26)年の値。
3. 総務省「労働力調査」では、「管理的職業従事者」とは、就業者のうち、会社役員、企業の課長相当職以上、管理的公務員等。また、「管理的職業従事者」の定義は国によって異なる。

図14 女性教員の割合



(注) 「全体」には、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、短期大学、大学の他、幼保連携型認定こども園、中等教育学校、高等専門学校の教員を含む。

図15 女性管理職の割合



(注) 管理職数は、教員のうち校長、副校長、教頭、学長、副学長の数である。

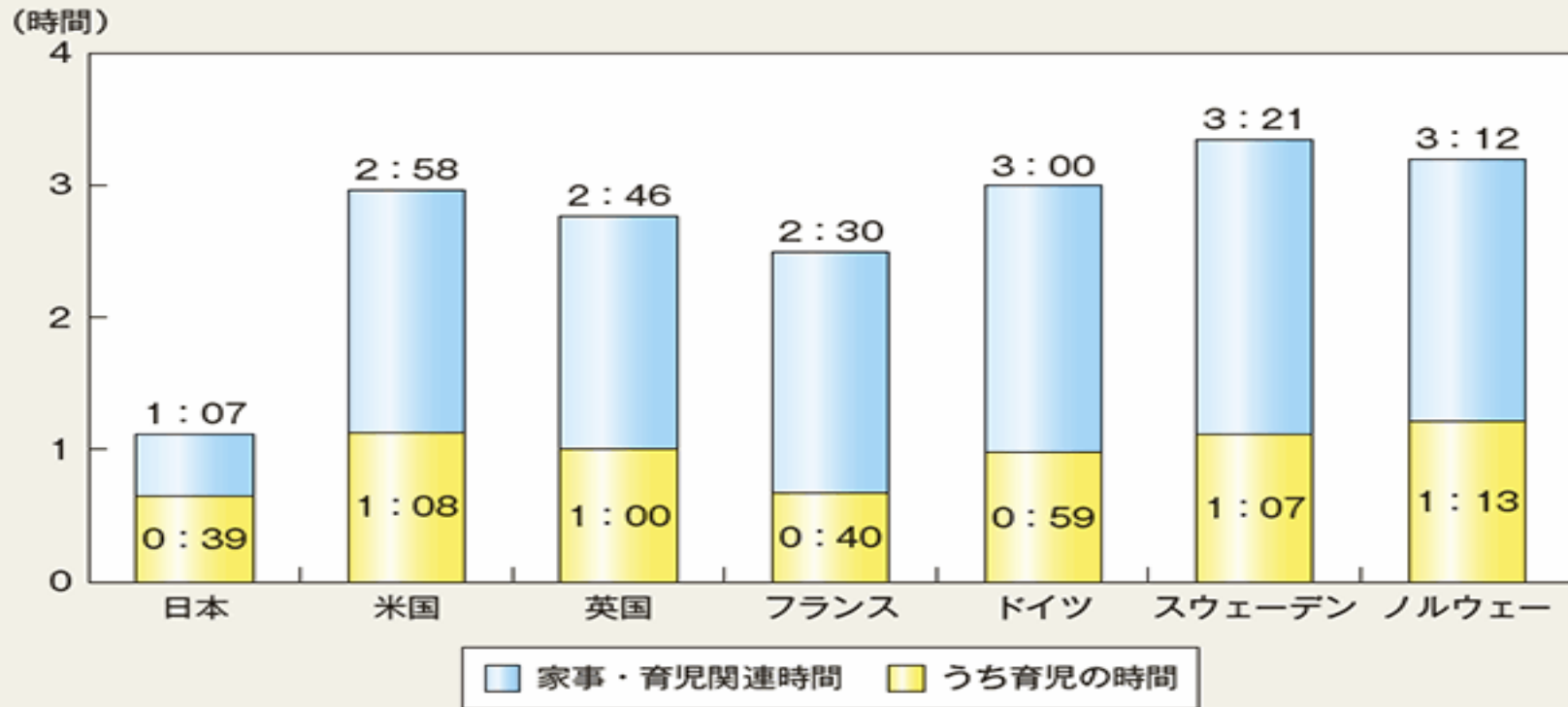
出典)「平成27年度学校基本調査(確定値)の公表について」

(文部科学省 http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2016/01/18/1365622_1_1.pdf)

未就学児の家事・育児をする夫は少数派

出典)「男女共同参画白書 平成28年版」(内閣府 http://www.gender.go.jp/about_danjo/whitepaper/h28/zentai/index.html)

I - 特 - 7 図 6歳未満の子供を持つ夫の家事・育児関連時間 (1日当たり, 国際比較)

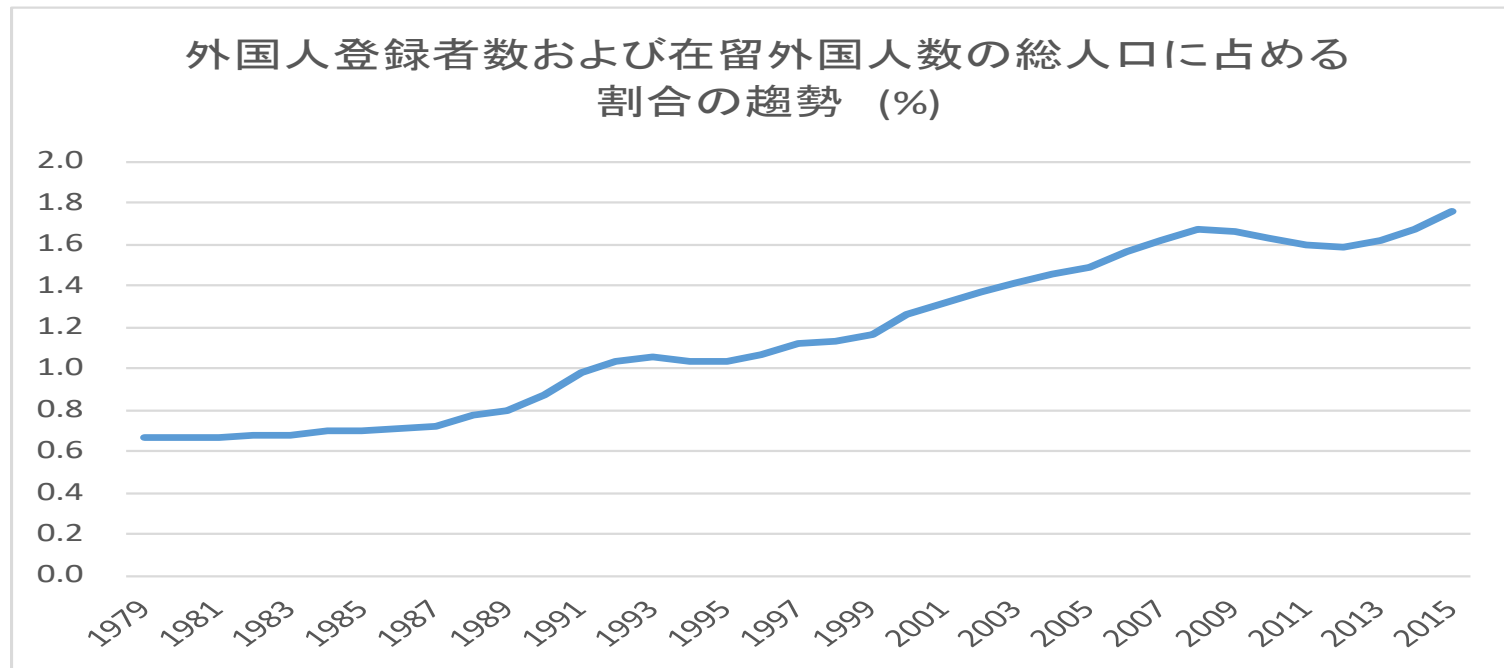


- (備考) 1. 総務省「社会生活基本調査」(平成23年), Bureau of Labor Statistics of the U.S. "American Time Use Survey" (2014) 及びEurostat "How Europeans Spend Their Time Everyday Life of Women and Men" (2004) より作成。
2. 日本の値は, 「夫婦と子供の世帯」に限定した夫の1日当たりの「家事」, 「介護・看護」, 「育児」及び「買い物」の合計時間 (週全体平均)。

日本に住む外国人は少数派

出典)「2015年(度)年報 在留外国人統計」(法務省 <http://www.moj.go.jp/content/001204797.pdf>) 第1表より作成

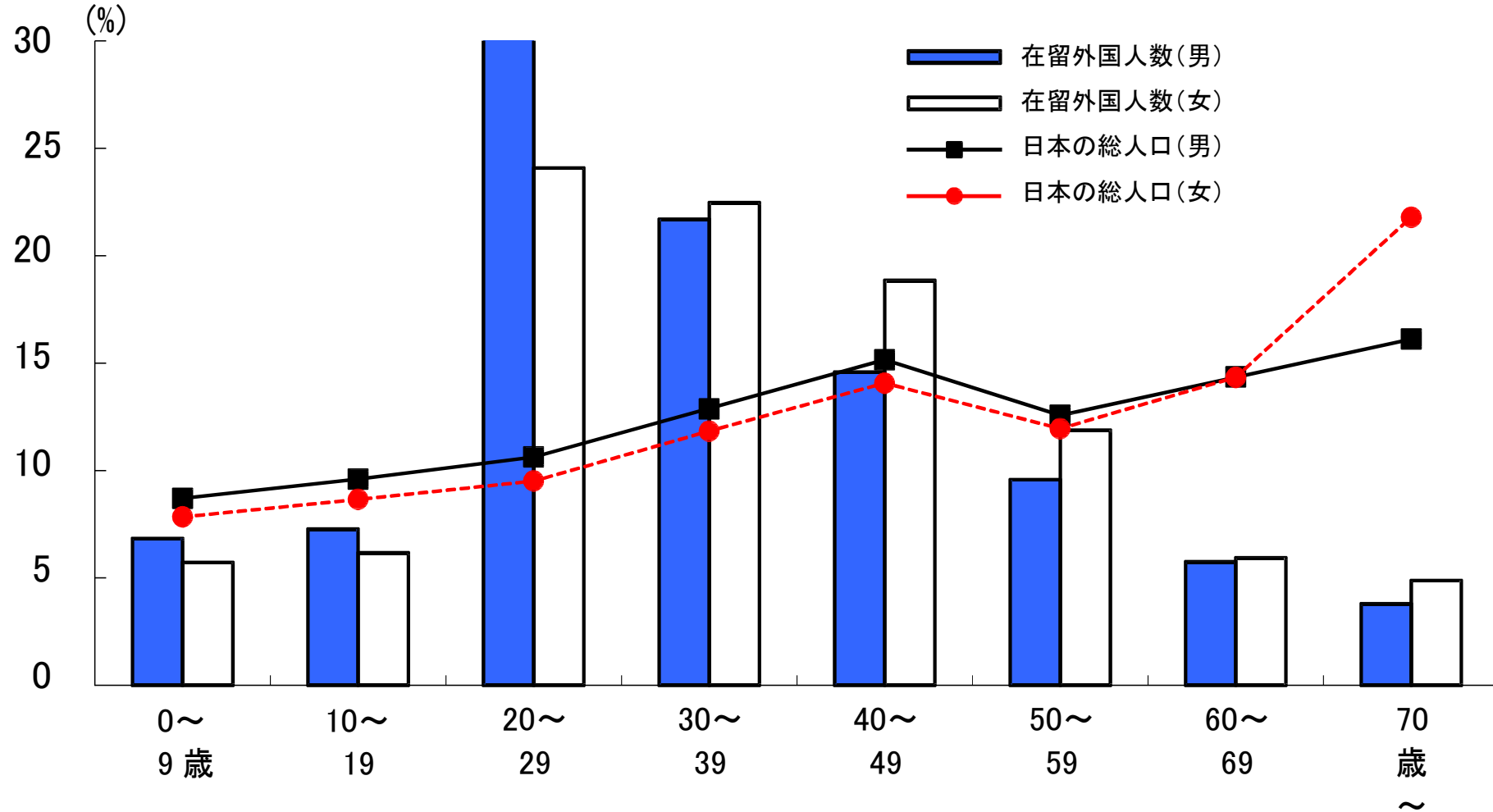
- 平成27 年末現在における在留外国人数は, 223 万2,189 人
- 日本の総人口1億2,711 万人(平成27 年10 月1 日現在人口推計(総務省統計局))の1.76 パーセントを占める



出典)「2015年度年報 在留外国人統計」(法務省)第1表より作成

【第12図】

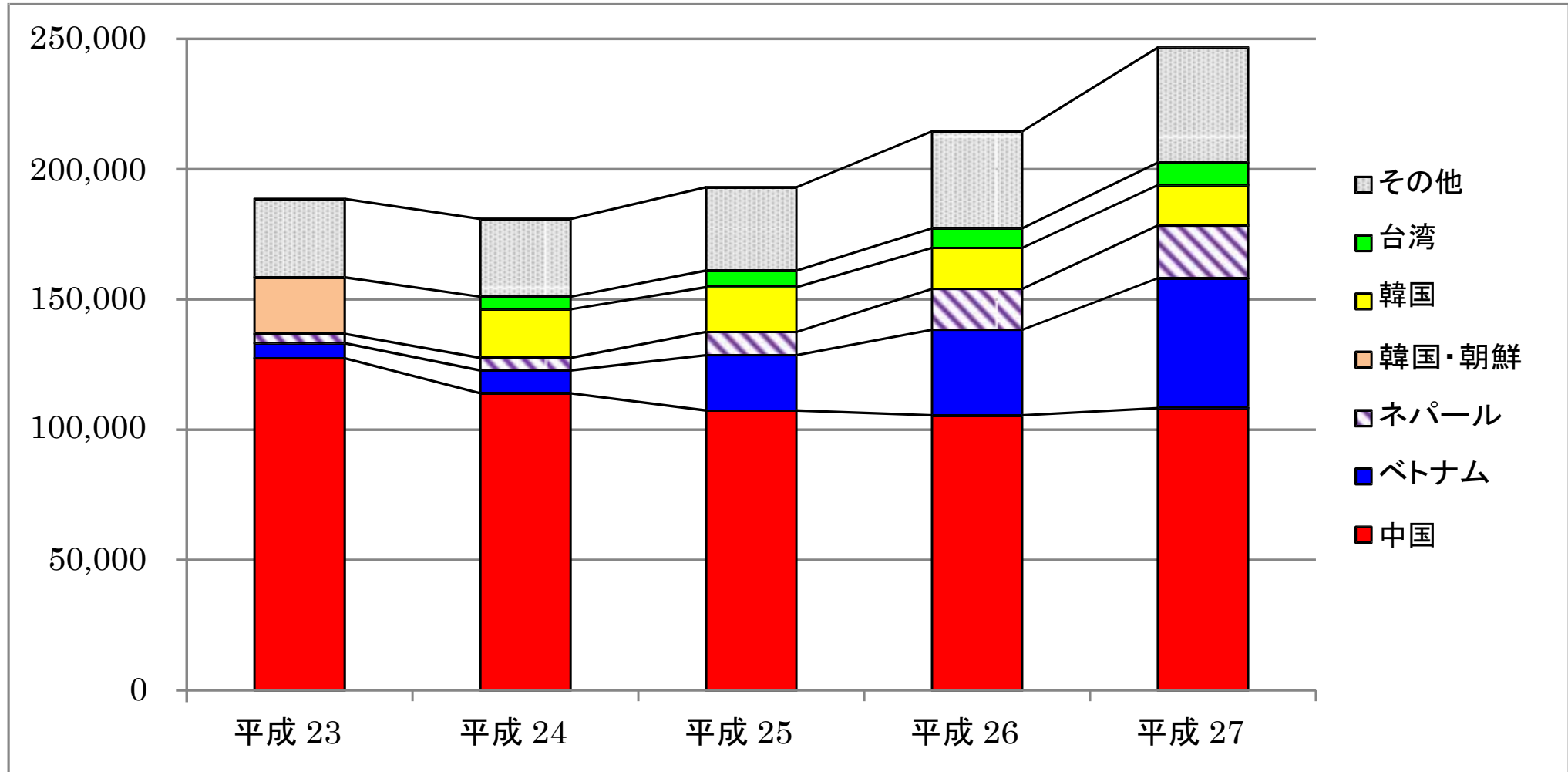
平成27年末現在年齢・男女別在留外国人数の構成比



出典)「2015年(度)年報 在留外国人統計」(法務省 <http://www.moj.go.jp/content/001204797.pdf>)

【第9図】

「留学」の国籍・地域別の推移



出典)「2015年(度)年報 在留外国人統計」(法務省 <http://www.moj.go.jp/content/001204797.pdf>)

多様であるために

- 少数派の承認
- 他者感覚(丸山 1964)
他者になりえない限界を自覚し、他者を理解しようとする感性
- 社会的想像力を鍛える